

お得に買い物 エコにも貢献

食品を安く買え、おまけにNPOへの寄付も——。そんな通販サイトが27日、オープンした。販売されるのは賞味期限が近づいたり、包装デザインが古くなったりした食品。まだ食べられるのにメーカーが販売を諦めて廃棄していた商品を生かし、食べ物の無駄をなくす試みだ。

サイトは「KURADASHI.jp」(<https://www.kuradashi.jp>)。ほぼ週替わりで、約20種の商品を販売する。割引率がメーカー希望小売価格の60%以上という清涼飲料水や、約50%のカップ麺もある。在庫期間が長引くと保管費用がかさむ高級ワインや美容

廃棄迫る食品の通販サイト

家電も販売する。今後、化粧品なども扱う予定だ。

購入金額の一部は、発展途上国に給食費を送るNPO「TABLE FOR TWO」などの社会貢献活動団体に寄付される。寄付の割合は約3～10%だ。

賞味期限などの理由で販売しにくくなった商品は、ディスカウント店で販売されることが多いが、商品イメージの低下を恐れて廃棄するメーカーもある。廃棄には、食品1キログラムあたり数円から30円程度のコストがかかり、メーカーにとって大きな負担だ。

サイトを運営するグラウクス（東京



都渋谷区)の関藤竜也社長は「社会貢献を組み合わせただけで、『安売り』イメージは避けたいが、廃棄コストはなくしたいというメーカーが、商品を安価に提供してくれた。消費者は買い物をするだけで、自然にいいことができる」と話す。(高重治香)